OpenIt PCB-FPGAセミナー

コース３への申し込みについて

2011年5月25日

内田智久、e-sys, IPNS, KEK

FPGAセミナーへの参加を検討していただきありがとうございます。この参加申込書は開発計画書にもなっています。この計画書を元に講師と相談して具体的な開発内容を決めます。

過去開催したFPGAセミナーは一週間短期集中形式でした。ツールの使い方など基本的な事は理解できますが、実際の開発を行うとなると初学者には難しい事が色々あるようです。例えば、実際の回路を動かした時に期待した通りに動かなかった時にどのように原因を追及するかなどはその時の状況により変わります。それらを一人で解決するためには多くの時間が必要です。時間をかけて解決すれば良いのですが解決しない場合もあります。

そこで、その様な問題を低減するために今年度からコースを大きく2つに分けました。一つはFPGA技術を体験したいと考える人向けの体験コースです。実際に開発を行う人ではなくFPGA開発がどの様な物か知りたいと考える人向けの短期コースを設けました。もう一つは時間をかけて技術を身につけて実際に開発が出来る人を養成するコースです。この申込書は後者の方を対象にしています。年度末まで約半年の期間をかけて開発を行います。本コースでの開発費支援はありませんので注意してください。旅費支援は相談してください。

本コースの目的はPCB設計を含めたFPGA設計をOpenItスタッフが技術的支援を若手に行う事で実践的な開発力を養成する事です。参加者には課題を自由に設定して開発に取り組んでもらいます。自由とは言え、最初から開発期間に数年を要するような開発に取り組むことは教育上良くありません。先ずは年度内に完成できる内容の開発を行う事で実践的な開発経験を積む事が大切です。申し込み後に本計画書を元に講師と相談して実際の開発内容とスケジュールを調整します。最初は自分がどの程度の事が出来るか考える事は難しいと思います。申込書には夢や希望で構いませんので自由に書いてください。後で講師と相談して出来る内容を決めますので安心して自由に記入してください。ただし、講師が開発が教育としては不適切だと判断した内容に関しては受け入れを断る場合もありますのでご了承ください。開発内容のみでなく不安に思っている事などがあれば本申込書に書いて送ってください。

PCB-FPGA セミナー 2011

コース３申込書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講申込者 | 氏名 |  |
| emailアドレス |  |
| 身分（学年等） |  |
| 所属 |  |
| 担当教官（開発費負担者） | 氏名 |  |
| emailアドレス |  |
| 実習希望内容 | 参加目的 | 教育・実験の装置開発・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 技術 | PCB開発・Xilinx社FPGA回路開発(\*2)・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 開発予算(\*1) |  |
| 既存開発環境 |  |
| KEK滞在 | 頻度　（年度末までに約　　回）滞在日数（約　　　日/1滞在） |
| 旅費支援 | 必要（全額・一部）・不要 |

表は書きやすいサイズに変更して構いません。

(\*1) PCBを開発するときは必ず書いてください。分からない場合は空欄でかまいません。開発内容が決まり計画書が完成した後に相談したいと思います。

(\*2)FPGA開発はXilinx社のみサポートです。他社FPGAを使用したい場合、サポートできる内容が限られます。その他にFPGA社名を明記してください。

開発希望課題内容

分かる範囲で構いませんので以下の表を記載してください。表の大きさは各自書きやすく変更してください。別紙添付でも構いません。

初めての開発で分からない事が多いと思います。分かる範囲で構いませんので書き込んで送ってください。分からない事や不安に思っている事などがあれば、その他の欄に書き込んでください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開発課題 | プロジェクト名（開発課題名） |  |
| 選択した背景や理由 |  |
| PCB概要 | 開発必要性 | 開発不要　・　開発必要 |
| 使用/開発PCB概要 |  |
| 要求仕様(\*1) |  |
| 添付参考資料(\*2) |  |
| FPGA概要 | 開発必要性 | 開発不要　・　開発必要 |
| 使用FPGA型番 |  |
| 要求仕様(\*3) |  |
| 参考資料(\*4) |  |
| その他 | 質問や不安に思っている事など |  |

(\*1) 既に開発されたPCBを使用する場合は内容が分かる資料（回路図や仕様書など）を添付してください。販売されているPCBを使用する場合はメーカー名と型番、カタログWebアドレスなどを記載してください。

(\*2) 参考になる資料があれば添付してください。回路図、仕様書など。

(\*3) 要求される機能を列記してください。純粋に教育目的で参加する場合は分かる範囲で記入していただいて構いません。

(\*4) 参考になる資料があれば添付してください。詳細仕様、ブロック図など。